

2025年5月度 高島屋営業報告

2022年3月から「収益認識に関する会計基準」を適用しておりますが、営業報告で開示する売上高につきましては、従来の基準(総額売上高)で開示しております。

〔売上高 総計〕

株 高 島 屋 計	※1 △10.5
-----------	----------

(前年比 単位: %)

株 高 島 屋 お よ び 国 内 百 貨 店 子 会 社 計	△11.7
株 高 島 屋 お よ び 国 内 百 貨 店 子 会 社 既 存 店 計	※2 △10.4

〔店舗・事業部別 概況〕

(前年比 単位: %)

	売上高	入店客数		売上高	入店客数
大 阪 店	△18.3	+7.3	E C 店	+12.4	-
堺 店	△4.3	△4.1	株 高 島 屋 各 店 計	△12.0	+2.5
京 都 店	※3 △21.5	+0.5	岡 山 高 島 屋	△6.7	+3.4
泉 北 店	△0.8	△1.8	高 崎 高 島 屋	△6.7	△1.4
日 本 橋 店	△5.4	+4.1	株 高 島 屋 各 店 お よ び 国 内 百 貨 店 子 会 社 計	△13.1	+1.2
横 浜 店	△8.4	+3.0	株 高 島 屋 各 店 お よ び 国 内 百 貨 店 子 会 社 既 存 店 計	※2 △11.7	+2.5
新 宿 店	△12.4	+3.4	法 人 事 業	+15.8	
玉 川 店	△4.1	+14.9	ク ロ ス メ デ ィ ア 事 業	△0.3	
大 宮 店	△12.8	△1.5			
柏 店	※4 +2.0	△12.9			

※1. 株高島屋の売上高は、株高島屋各店、法人事業、クロスメディア事業を含みます。
※2. 2024年7月に営業を終了した岐阜高島屋の前年実績を控除しています。
※3. 京都店は「洛西店」の売上高と入店客数をそれぞれ含みます。
※4. 「タカシマヤ フードメゾン おおたかの森店」の売上高と入店客数をそれぞれ含みます。

〔商品別売上高〕

(前年比 単位: %)

	株高島屋	株高島屋 および 国内百貨店子会社		株高島屋	株高島屋 および 国内百貨店子会社		株高島屋	株高島屋 および 国内百貨店子会社
衣料品	+0.7	△0.9	食料品	+6.3	+4.1	サービス	+6.0	+5.4
紳士服・洋品	+7.6	+5.1	生鮮食品	+0.1	△2.2	その他	△294.7	△287.1
婦人服・洋品	△1.0	△2.3	菓 子	+8.4	+6.1			
子供服・洋品	+4.9	+1.1	惣 菜	+6.4	+4.6	合 計	△10.5	△11.7
その他衣料品	△1.5	△2.7	そ の 他	+7.8	+4.9			
身のまわり品	△21.4	△21.4	食堂・喫茶	+10.0	+6.9			
家庭用品	△7.4	△10.1	雑貨	△1.3	△2.8			
家 具	△12.9	△14.1	化 粧 品	+1.6	△0.0			
家 電	+15.2	+11.8	美術・宝飾品・貴金属	△5.4	△6.7			
その他家庭用品	△11.1	△14.1	そ の 他	+5.0	+2.4			

○百貨店売上高の前年比(※既存店対比)におきましては、店頭売上高△13.1%(※△11.7%)、免税売上高△41.7%、免税を除いた店頭売上高△6.3%(※△4.5%)で推移しました。

○法人事業は、受注が堅調に推移したことにより、前年実績を上回りました。

クロスメディア事業は、通販カタログの計画的な部数、ページ数の削減影響により前年実績をわずかに下回ったものの、衣料品などのファッションや食料品が堅調に推移し、想定を上回りました。

○6月の店頭売上高(15日までの累計 ※既存店対比)は、前年比+2.8%、免税売上高は、前年比△34.7%、免税を除いた店頭売上高は、前年比+10.0%で推移しています。

※上記の数値は、第1四半期決算に伴う売上高修正を反映しております。(5月度はマイナス、6月度足元は同額プラスの売上高修正)

売上高修正を除く実質の前年比(※既存店対比)は以下のとおりです。

5月度：店頭売上高△6.2% 免税を除いた店頭売上高+2.2%

6月度： " △7.5% " △2.3%(15日までの累計)